

【交通事故防止広報】

優秀作

ビガビガど 目立てば車さ かげらいね

(津軽弁)

意識…ピカピカと 目立てば 自動車にひかれないよ

むたむたど けんどさ出れば ひがいるや

(津軽弁)

意識…脇目も振らずに 道路に出れば 車にひかれるぞ

だびよん ごったより まず確認

(津軽弁、南部弁)

意識…大丈夫だろうとうかつに行動しないで まずはっきり確認

佳作

かちやくちやね てしねんで つけるべ反射材

(津軽弁)

意識…面倒くさい て言わないで 付けよう反射材

んだすけよ 夜出歩ぐんだば 反射材

(南部弁)

意識…だからさあ 夜出歩くのならば 反射材を付けようよ

晚げ出はる へば ビガビガど 反射材

(津軽弁)

意識…夜、外に出る それならば ピカピカ光る 反射材

反射材 からやがねえで つけでける

(南部弁)

意識…反射材は 面倒がらないで 付けて下さい

くれけんどもだづかつこで あるがねば
(津軽弁)

意識…暗い路地 目立つ格好で 歩かないとね

ピカラツと すの付ければ なんぼめるば

(津軽弁)

意識…ピカピカと 光るもの (反射材) を付ければ なんと見えることか

おっけるど スマホ見ねんで 前見であさげ

(津軽弁)

意識…転んじやうよ スマホを見ないで 前を見て歩こう

運転中 スマホばちよすな 前ば見ろ

(南部弁)

意識…運転中は スマホに触らないで 前を見よう

いっとごま 携帯見たのが 事故のもと

(津軽弁)

意識…ほんの一瞬 携帯電話を見たのが 事故の原因

あぶねして くるまさのつたら スマホおげ

(下北弁)

意識…危ないから 自動車を運転するときは スマホは置こう

ずすこから やつと飛び出で 危ねでば

(津軽弁)

意識…小路から 急に飛び出したら 危ないよ

まぐらつて 絶対持づなよ エンジンキー

(津軽弁)

意識…酒を飲んだら 車のキーは 絶対に持つてはいけない

わいんどは 絶対やらない 酒飲み運転

(下北弁)

意識…私たちは 絶対にしません 酒飲み運転

わんつかだはんで けねでばな んだなへそいだば まねでばな

(津軽弁)

意識…ちよつとくらいだったら酒を飲んでも 問題ないだろう そうじゃない
だろそれだと だめだよ

自転車も びだつと 一停止まねばの

(津軽弁)

意識…自転車も ぴつたりと 一時停止は止まらないとね

自転車も あがしこついで はっけでけ

(津軽弁)

意識…自転車も (夜間は) ライトを点けて 走ろうね

あずましぐ 横断歩道ば わだるべし!

(津軽弁)

意識…安全にゆつくりと 横断歩道を 渡りましょう

からつぽね やまねで 横断歩道まで

(津軽弁)

意識…面倒くさがらないで 横断歩道まで行って道路を渡りましょう

渡るんだば 三途の川より 横断歩道

(津軽弁)

意識…渡るんだったら 三途の川より 横断歩道

たいぎでも 渡んねばまいねよ 横断歩道

(津軽弁)

意識…面倒でも 横断歩道まで行って 道路を渡ろう

まぐるんだば まぐられるぐらいが ちよんどいい
(津軽弁)

意識…追い越すよりは 追い越されるぐらいが 丁度よい

たげがふえー あおる車と その心

(津軽弁)

意識…むっちゃかっこわるい あおり運転する車と その運転手の心

めぐせぐね もつけの前で あらげね運転

(津軽弁)

意識…恥ずかしくないのか 子どもの前で 乱暴な運転

きまげでも 前の車さ すずがるな

(津軽弁)

意識…カチンときても 前の車に 近寄ったりしないように

急いでも あらげね運転 せばまいね

(津軽弁)

意識…どんなに急いでいても 乱暴な運転は してはいけない

ねふてんだば ワンツカ休もう 長距離運転

(津軽弁)

意識…眠いのであれば 少し休みましょう 長距離運転のときは

ねふてーば 運転まいね ひとやすみ

(津軽弁)

意識…眠いのであれば 運転しちやダメ 一休みしよう

かちやましぐ はちやがつてあるげば のつつどいぐ

(津軽弁)

意識…騒いだり はしやいだりして歩いていると 車にひかれちゃうぞ

赤信号 ゆとりで待てば ひとつまが

(津軽弁)

意識…赤信号でも ゆったりとした気持ちで待てば すぐに青に変わる

夕暮れは あがしっこ点けで 気を付けで

(津軽弁)

意識…夕暮れになったら 早めにライトを点けて 安全運転に気を付けて

安全確認 からぽねやめば 事故のもど

(津軽弁)

意識…安全確認 面倒くさがる心が 事故の原因

わんつかの かもしれないを 持ってけせ

(下北弁)

意識…少しでも かも知れないの気持ちを 持ってください